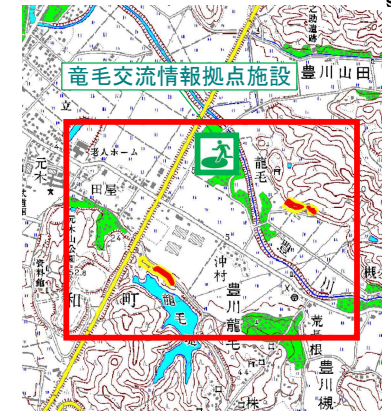
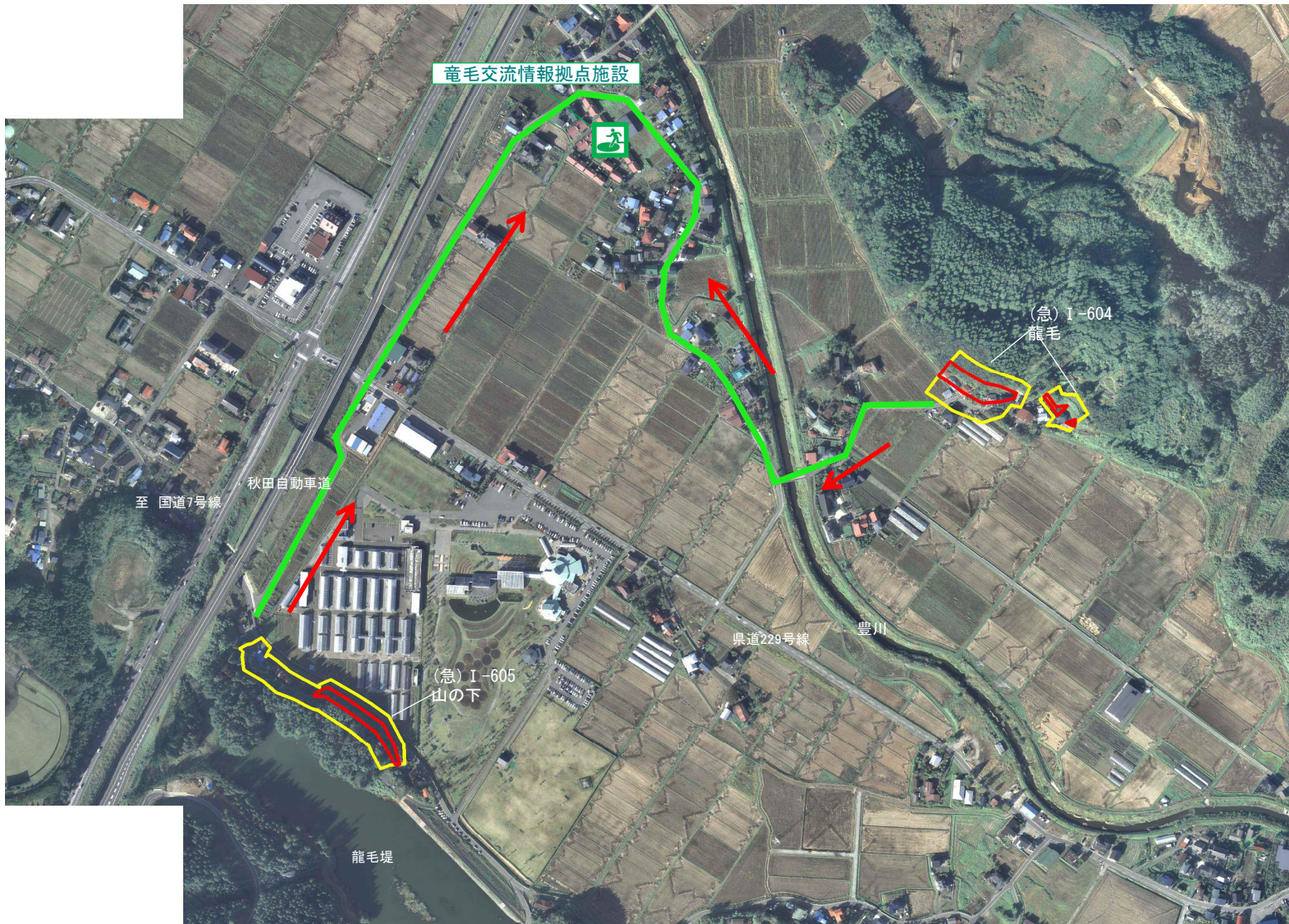


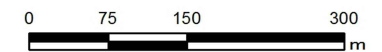
湯上市(昭和豊川竜毛・字塩辛田、字千刈田、字山の下) 土砂災害ハザードマップ



位置図 (S=1/25,000)

凡例

項目	記号
土砂災害警戒区域	
土砂災害特別警戒区域	
土石流の発生流域	
避難施設・避難場所	



S=1/5,000

	避難方向
	主な避難路

- 黄色で塗りつぶした範囲(土砂災害警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、市民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域」です。
- 赤色で塗りつぶした範囲(土砂災害特別警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、建築物に危害が生じ、市民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域」です。
- ・土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、ご注意ください。
- ・また、土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害が発生する可能性がありますので、ご自分の住んでいる家の周辺の斜面や溪流、避難所などをよく確認しましょう。

土砂災害に備えて

大雨の時など避難の際に必要なとなりますので、家族全員がわかる場所に貼っておきましょう

①土砂災害警戒区域や避難場所を確認しておきましょう！

- 黄色で囲まれた範囲（土砂災害警戒区域）は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。
- 赤色で囲まれた範囲（土砂災害特別警戒区域）は、「建物に危害が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域」です。
- 土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨の時には警戒避難が必要となる可能性がありますので、注意してください。



- また、土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでる家の周辺の斜面や溪流、避難箇所などをよく確認しましょう。

②雨が強くなってきたら、積極的に雨量情報、予報、警報等の情報を入手しましょう！

- まずはテレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。
- 雨が強くなってきたら、電話やインターネットでも確認しましょう。



秋田県河川砂防ホームページ
<http://sabo.pref.akita.jp/>
 秋田県防災ホームページ
<https://www.bousai-akita.jp/>
 秋田県水防情報（携帯サイト）
<http://sabo.pref.akita.jp/kasensabo/mobile/>
 潟上市防災行政情報メール
<https://service.sugumail.com/katagami/>

QRコード



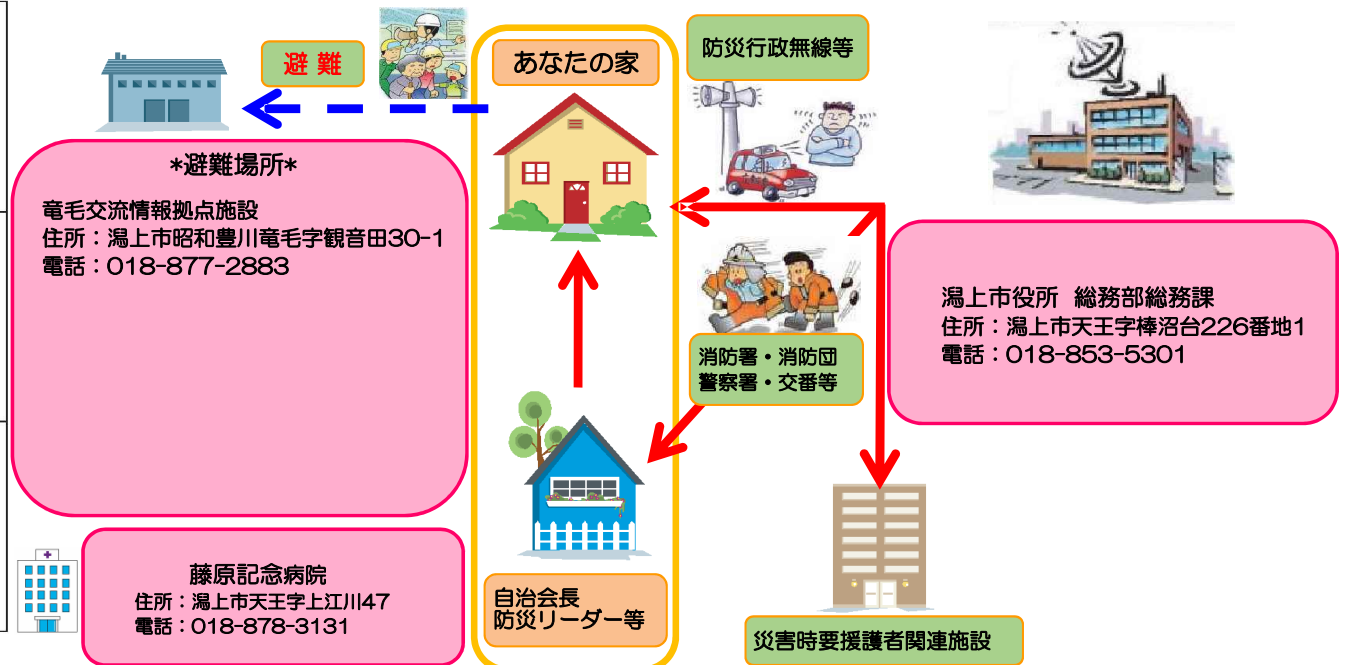
③前兆現象をみつけたら、直ちに市役所に連絡しましょう！

- 下図のような現象を見つけたら直ちに連絡して下さい。

土石流	山鳴りがする	急に川の流れが濁り流木が混ざっている	雨が降り続けているのに川の水位が下がる
地すべり	沢や井戸の水が濁る	地面にひび割れができる	斜面から水がふき出す
がけ崩れ	がけに割れ目が見える	がけから水が湧き出でくる	がけから小石がばらばらと落ちてくる

④危険を感じた時や避難勧告等があった場合は、直ちに避難しましょう！

- 避難警戒時には、市の防災行政無線等を通じて、避難勧告のお知らせがあります。
- 避難所へ避難する際には、他の土砂災害危険箇所を避けた避難経路を選択しましょう。
- 避難の指示が無くても、早めに安全な避難所に避難しましょう。
- 屋外への避難が困難な場合は、建物の2階以上で斜面と反対側の部屋などに避難を！



土砂災害危険箇所 に関するお知らせ

土砂災害ってなに？

大雨や台風などの強い雨が降ると、土砂災害が発生することがあります。土砂災害とは、大雨や台風などの強い雨が降ると、土砂が崩れ、川や谷間に流れ落ち、家や田畑を壊すなどの被害をもたらす災害のことです。



がけ崩れ(斜面崩壊)

急な斜面が崩れる

- 傾斜が30度以上ある斜面が危ない。
- 大量の雨が地中にしみ込んで起きやすい。
- 大雨の時に一瞬のうちに起こることが多いため、逃げ遅れて助からないおそれもある。
- 雨が止んだ後に起こることもある。雨が止んでも数時間は注意。
- くすねた高さの2倍くらいのところまで土砂がおそってくることもある。



土石流

山から崩れた土や石が、水と混じり合って、ものすごい勢いで流れ下ってくる

- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時期は特に注意。
- 深いときは流速が40キロ以上。大きな石も流してしまふ。
- 雷とけ水で発生することもある。



地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く

- 雨水や雷とけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 崖や田畑といっしょに大地がゆっくり動くこともあり、突然一気に何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



河道閉塞(土砂崩れダム)

崩れた土砂が川をせきとめる

- 地すべりやがけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように川をせき止める。
- 土砂ダムの上流側は湖のように水がたまり、家や田畑が水につかる。
- 土砂ダムはやがて、たまった水で一気に崩れ、下流に土石流が押し寄せる。



がけ崩れの前ぶれ



- ① がけから小石がバラバラ落ちてくる。
- ② 樹木がゆれたり、かたむいたりする。
- ③ 斜面から水がわき出る。
- ④ 斜面にひび割れができる。

避難所への移動が困難な時は、がけから離れた部屋や2階などに避難しよう。

こんな変化に注意 土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起こったら、すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、降ったあとは要注意です。

土石流の前ぶれ



- ① 川や沢の中でゴロゴロという音かしたり、火花が見えたりする。
→ 上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。
- ② 川や沢の流れがにがり、生木が流れてくる。
→ 上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。
- ③ 山鳴りがする、異常なおいがする、地鳴りがする。
→ 上流で山が崩れているため。
- ④ 雨がふり続けているのに川や沢の水が減る。
→ 上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。

土石流から逃げる時は、川から離れてなるべく高い所にあがろう。

地すべり前ぶれ



- ① 池の水がこぼれたり、減ったりする。
- ② 山の樹木がザワザワとさわく。木の裂ける音や木の根が切れる音がある。
- ③ 地鳴りや山鳴りがする。
- ④ わき水がふえる。
- ⑤ 地面にひび割れや段差ができる

お問い合わせ先

秋田県総務部	総合防災課	TEL018-860-4563
秋田県建設部	河川砂防課	TEL018-860-2518
秋田地方気象台	技術課	TEL018-823-8291
秋田県秋田地域振興局	保全・環境課	TEL018-860-3482
潟上市役所	総務部総務課	TEL018-853-5301

秋田県・潟上市

気象情報の入手方法について

・気象情報を知りたい場合

1. インターネットからの場合 → 気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

2. ラジオからの場合(秋田県主要) → AM(ラジオ)

秋田放送(ABS)	秋田	936 KHz
NHK秋田 第1	秋田	1503 KHz
NHK秋田 第2	秋田	774 KHz

→ FM(ラジオ)

NHK FM秋田	秋田	86.7 MHz
FM秋田	秋田	82.8 MHz

3. テレビからの場合(H23.7より完全地上デジタル化)に伴うデータ放送の場合

※雨雲レーダを見たいときの操作方法(例:NHKの場合)

①リモコンから d (連動データ) ボタン押す

② 赤色の気象情報を押す

③操作キーで地図の青いマークを押す

④押しますと現在の秋田県内雨雲レーダが見られます

